

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編) 第8章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事 第1節 沈殿池及び沈澄池用汚泥かき寄せ設備	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">点検実施日</td> <td style="width: 15%;">平成</td> <td style="width: 15%;">年</td> <td style="width: 15%;">月</td> <td style="width: 15%;">日</td> </tr> <tr> <td>点検者名</td> <td colspan="4" style="text-align: right;">印</td> </tr> <tr> <td>施工場所</td> <td colspan="4"></td> </tr> </table>	点検実施日	平成	年	月	日	点検者名	印				施工場所				
点検実施日	平成	年	月	日												
点検者名	印															
施工場所																

機器名称：汚泥かき寄せ機(ステンレス鋼製かき寄せチェーン)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブル接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグまたはキャップはついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンおよび掻寄せ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 給油ポンプに行き先表示をしたか。
- 緊張装置のテークアップ代に余裕はあるか。
- レール継目は、平滑にしたか
- スキマへのスカムの流入を妨げるものはないか。
- スカムスキマとのノッチレベル・位置関係は良いか。
- テークアップに緩み防止措置はされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の処置はしたか)
- フライト底面と池底の隙間は適正か。(1池当たり1本以上の底かきフライトがあるか。)
- 中間軸(アイドラ軸・案内軸)取付け位置と越流堰水位との関係は適正か
- 運転を行いフライトがガイドレールおよびブラケット、駆動チェーン、流出水路堰等に干渉しないか確認する。

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 据付施工管理記録は作成したか。
- 駆動装置カバー内は、水溜まり防止用モルタル仕上げを行ったか。
- かき寄せチェーン断検出装置(左右一対タイプ)の検出板が左右ずれていないか。
- 池底コンクリートの仕上げ面に剥離はないか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 8 章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事
第1節 沈殿池及び沈澄池用汚泥かき寄せ設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 汚泥かき寄せ機(合成樹脂製かき寄せチェーン)

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブル接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 油面計は見やすい位置にあるか。
- 排油作業は容易に行えるスペースがあるか。(ドレンパンが入るスペースがあるか。)
- 排油バルブにプラグ(赤色塗装済み)またはキャップ(赤色塗装済み)はついているか。
- 減速機の給油量は適量か。
- 回転方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 駆動チェーンおよび掻寄せ用チェーンの緊張度を正しく調整したか。
- チェーンにグリースを塗布したか。
- 緊張装置のテークアップ代に余裕はあるか。
- レール継目は、平滑に仕上げたか。
- スキマへのスカムの流入を妨げるものはないか。
- スカムスキマとのノッチレベル・位置関係は良いか。
- テークアップに緩み防止措置はされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- フライト底面と池底の隙間は適正か。(1池当たり1本以上の底かきフライトがあるか。)
- 通水時にフライトが浮上しないか。
- 中間軸(アイドラ軸・案内軸)取付け位置と越流堰水位との関係は適正か
- 運転を行いフライトがガイドレールおよびブラケット、駆動チェーン、流出水路堰等に干渉しないか確認する。

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。
- 回転方向の矢印は色塗りしたか。

4. その他

- 据付施工管理記録は作成したか。
- 駆動装置カバー内は、水溜まり防止用モルタル仕上げを行ったか。
- かき寄せチェーン断検出装置(左右一対タイプ)の検出板が左右ずれていないか。
- 池底コンクリートの仕上げ面に剥離はないか。
- 清掃は完了したか。

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 8 章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事
第1節 沈殿池及び沈澄池用汚泥かき寄せ設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 矩形池用手動式パイプスキマ

1. 本体

- 集中給油装置式のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 手動操作にてスカム除去装置を全閉にし、ストッパーボルトの位置が適切か。
- スピンドル止めナットに緩み止め措置はされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2~3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)
- 前転限界、後転限界迄の操作でスムーズな回転となっているか。

2. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 8 章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事
第1節 沈殿池及び沈澄池用汚泥かき寄せ設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 矩形池用電動式パイプスキマ

1. 駆動装置

- 端子ボックスの位置、向きはケーブル接続に支障ないか。
- 端子ボックスカバーの取り外しスペースは確保しているか。
- 開度計は見やすい位置にあるか。
- 開度計の指針は全開、全閉位置で正しく調整してあるか。
- 手動でスカムの排出が可能か。
- 開閉方向は確認したか。
- 運転を行い駆動部から異常音がないか。

2. 本体

- 集中給油装置のグリースは給油口から軸受まで充填されているか。
- 手動操作にてスカム除去装置を全閉にし、ストッパーボルトの位置が適切か。
- スピンドル止めナットに緩み止め措置はされているか。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の処置はしたか)

3. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

4. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。

施 工 チェ ッ ク シ ー ト

共通仕様書(下水道施設機械編) 第 8 章 沈殿池、反応槽、沈澄池設備工事 第1節 沈殿池及び沈澄池用汚泥かき寄せ設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 無動力式スカム除去装置

1. 本体

- 汚泥かき寄せ機のフライト走行に連動し、スカム除去装置が駆動するか。
- 汚泥かき寄せ機の逆転時に支障が無いか。
- 手動でスカムの排出が可能か。
- アンカーボルトの増し締めは完了したか。
- モルタルの仕上げ状態は良いか。
- ボルトの突き出し長さは適切か。(2～3山程度)(切断面の面取り処置はしたか)

2. 塗装

- 水上部は指定色が塗布されているか。
- 機器名称は見やすい位置に書いたか。

3. その他

- 施工管理記録は作成したか。
- 清掃は完了したか。
- 水位(水平)設定は確認したか。